

第五十九回
帝國議會
貴族院

國立公園法案特別委員會議事速記録第三號

昭和六年三月二十三日(月曜日)午前十時
十八分開會

○委員長(侯爵蜂須賀正韶君) ソレデハ開會イタシマス

○男爵木越安綱君 會期モ大層切迫イタシマシタノデ、此委員會デ終了スルヤウニ御計ヒヲ願ヒタイ思ヒマス

○委員長(侯爵蜂須賀正韶君) 今木越サンカラ御發議ガゴザイマシタガ、御異議ガナケレバ質問ハ此程度ニシマシテソレカラ逐條審議ニ移リタイト思ヒマス

○金杉英五郎君 過日私カラモチヨット申上デテ置キマシタヤウニ質問ハ大體二回ニ於テ濟ンダヤウニ思ヒマスカラ、仰セノ通リ逐條審議ニ移ルコトガ宜イト思ヒマス、ソレニ付キマシテ大體私ノ卑見ヲ申述ベマスルコトヲ御許シ願ヒタイ、過日來皆様ノ御質問竝ニ當局者ノ御答辯ニ依リマシテ國立公園ヲ設置スルコトノ必要竝ニ之ニ關スル各種ノ障礙ト云フヤウナモノノ大體ヲ拜承スルコトガ出來タノデアリマス、我々ガ此議案ヲ決定イタシマスルニ付キマシテモ非常ニ有力ナ參考ニナリマシタコトヲ喜ブノデアリマス、申上グル迄モナク國立公

園ノ必要ハ、既ニ十數年來叫ンデ居リマシタコトデアリマシテ、特ニ全國ガ國立公園デアルトシテ歐米諸國ヨリ認メテ居ラレル所ノ我日本ニ於キマシテハ、十年前ニ既ニ國立公園トシテ施設ヲナサナケレバナラヌモノデハナカッタカト思フノデアリマス、御承知ノ通り歐米人ハ日本ハ全國國立公園ノ狀態デアルガ、來テ見ルト豫想ニ反シテ國立公園トシテノ施設ガ全クナッテ居ラナイノデ、豫想外ノ感ニ打タレテ歸ル場合ガ多イト云フコトハ書キ物ニモ澤山アリマスシ、皆言明シテ居ル所デアリマス、此點ハ我々ハ常ニ深く遺憾トシテ居、タノデアリマス、幸ヒニ今回完全ナル法案トシテ之ヲ實施シヨウト云フコトニナリマシタノハ、既ニ遅イケレドモ、又今日之ヲ企圖スルニ至リマシタルコトヲ非常ニ愉快ニ感ズル次第デアリマス、先日中川サンカラ各種ノ御質問ガアリマシタノハ誠ニ尤モ至極ナコトデアリマス、一方ニハ日本ノ國民ハ全體ニ於テマダ公德心ガ缺乏シテ居ル點モ多イ爲ニ、大切ナル高山森林ヲ開放スルト云フコトニナルト云フト、焚火ヲシタリ或ハ煙草ノ吸殻ヲ抛、タリシテ危險ナ状態ヲ惹起ス

コトガナイトハ限ラナイノデアリマス、現ニ最近六甲山或ハ永峰山デアルトカ云フヤウナ場所ニ引續イテ大火ヲ起シタト云フヤウナコトハ皆是ハ國民ノ公德心ノ缺乏カラ來タモノデアリマス、此點ハ我々モ非常ニ懸念スルノデアリマス、併ナガラ是ハ當局者ガ十分注意イタシマシテ、又一方ニハ公德心ノ涵養ト云フコトニモ力ヲ入レテ何トカシテ防グ方法ハアルト思フノデアリマス、モウ一ツノ中川サンノ御問ヒノ中ニ神社佛閣ナドヲ抱擁シタル場所ヲ共ニ選定シタラト云フヤウナ御説モアリマシタガ、是ハ大體ニ於テ國立公園ノ趣旨トハ多少違、タ所ガアリマスルノデ、古跡保存トカ或ハ古物探究回覽トカ云フヤウナ方ニ廻スベキモノデアリマシテ、是ガ抱擁サレル場所ハ特ニ具合ハ宜シクアリマスケレドモ、特ニ神社佛閣ヲ抱擁スルト云フコトガ國立公園ノ本旨デハナカラウト云フヤウニ考ヘラレルノデアリマス、政府當局ヨリモ説明ガアリマシタ、而シテ政府當局ノ説明ヲ待ツ迄モナク國立公園ノ趣旨ハ第一ニハ國民ノ保健ノ問題デアリマス、第二ニハ國民教化ノ一

外國ノ觀客ヲ引寄せマシテ、之ニ依、テ資源ヲ得ルト云フヤウナコトガ大イニ唱道セラレテ居リマスガ、是ハ資源ヲ得ルト云フ下品ナコトヲ言フヨリハ、寧ロ外客ニ對スル一ツノ禮儀トシテ必要ナモノデアルト云フヤウニ私ハ考ヘタイト思フノデアリマス、モウ一ツハ未ダ政府當局カラモ御言明ニナリマセヌガ、國立公園ト云フヤウナモノハ自然ノ雄大ナル風致ヲ、國民ニ親シマセルト云フヤウナコトモ大切ナコトデアアルノデ、之ガ爲ニ國民ノ元氣ヲ作興スルコト少カラザルモノデアラウト思フノデアリマス、御承知ノ通り亞米利加ハ四十有餘年前ヨリ此コトヲ企テマシテ、「ルーズヴェルト」ノ時代ニ至リマシテ、頻リニ國民ノ元氣消長問題ハ國家ノ隆昌ニ大關係アリト云フノデ、各種ノ施設ヲ致シマシタル中ニ、國立公園ハ是ガ效果ヲ現ハスベキ最モ必要ナルモノデアルト唱道シタノデアリマス、當時「ルーズヴェルト」ガ即チ一千九百十二三年頃ト記憶イタシテ居リマス、「ホワイトウス」ニ於テ唱道シタモノノ一節ニ依リマスト、「吾人ノ記憶スベキハ他ナシ、我國天與ノ富源保存ハ現今國家重要ノ問題ナリト雖

モ、此問題ハ是ヨリモ一層重大ナル問題ノ一部分ニ過ギザルモノデアル、其重大ナル問題ト云フコトハ自然國民全般ニ判テ來ル問題デアリマス、即チ國民的元氣消長問題デアアル、斯ウ説カレタノデアリマス、而シテ之ニ引續キマシテ各種ノ施設ヲナシテ、即チ保健衛生ノ事業ヲ獎勵イタシテ、其中ニ國立公園設置ト云フヤウナコト竝ニ國立公園ノ完全ナル施設ト云フヤウナコトニ論及イタシマシテ、爾來亞米利加ノ國立公園ハ前ニ申述ベマシタル四ツノ要素ヲ充スコトノ出來マスル所ノ、完全ナ機關ト相成リマシタコトハ皆サン御承知ノ通りノ次第デアリマス、當時尙ホ一口「ルーズヴェルト」ハ差加ヘマシテ、國民的元氣ヲ保全スルハ愛國ノ大業ナリト迄述べテ居ルノデアリマス、尙ホ歐羅巴及ビ亞米利加ノ識者ノ唱道シタル所ニ依リマスルト、大自然ノ風致ニ親シマシメルト云フコトハ國民ヲシテ強健、仁俠、公明且ツ生涯ノ基礎ヲ作りテ將來慘憺タル貧者ヲ招クベキ惡習及不良ノ傾向ヲ免レシムルト云フヤウナコトヲ皆説イテ居ルノデアリマス、今日我が國ノ状態ヲ見マスルト、ドウモ國民ノ元氣ガ萎弱シテ居ルヤウニ思ハルノデアリマス、此際國立公園ノ設置ヲ爲シマシテ、國民ノ元氣

作興ニ資スルト云フヤウナコトハ大切ナコトデアルト思フノデアリマス、申ス迄モナク元氣ハ至大ノ活動力ノアリマスルモノデアリマシテ、個人モ元氣ハ至大ノ活動力アツテ浩々蕩々、始メナシ、終リナシト迄説イテ居ルノデアリマス、右様ノ次第ニ依リマシテ、私ハ此逐條審議ヲ爲シマスル前ニ於テ、皆様ガ斯ノ如キ御心持ヲ以テ御進ミアラムコトヲ偏ヘニ切望スル次第デアリマス、其國家ノ財政状態カラ申シマシテ施設ノ完全ヲ期スルト云フヤウナコトハ隨分ムヅカシイコトデアリマスルケレドモ、是ハ其心持ヲ以テ徐々ニ進ミ行キマシタナラバ、必ず彼岸ニ達シ得ルコトト私ハ考ヘルノデアリマス、唯之ヲ設置イタシマスルコト、或ハ施設イタシマスルコトニ付キマシテハ、之ヲ地方別ニシテ何處ノ縣ニ許シタカラ、何處ノ縣ニモ許スト云フヤウナコトナシニ、國立公園委員會ガ出來マシタナレバ、ソレヲ權威アル、確實ナルモノト致シマシテ、公平ニ選定スルコトガ一ツ、モウ一ツハ申川サンノ過日御心配ニナリマシタルヤウナ各種ノ弊害ヲ控除シ得ルト云フヤウナコトニ御考慮ガナケレバナラヌト思フノデアリマス、右聊カ所見ヲ申シ述ベマシテ逐條審議ニ御入りニナラムコトヲ希望

イタシマス

○委員長(侯爵蜂須賀正韶君) 御異議ガナケレバ逐條審議ニ入りタイト思ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(侯爵蜂須賀正韶君) 御異議ナシト認メマス

○根津嘉一郎君 此法案ノ逐條デアリマ

ルガ、是ハ私共逐條ニ互ニテ審議イタシマシタナラバ、隨分複雑ナル問題デアリマスルカラ、或ハ修正ヲ致サナケレバナラヌ簡條モアリマスガ、兎ニ角國立公園法案ト云フモノハ初メテ出來タノデゴザイマスカラ、實際行フ上ニ付テハ幾多是カラ改正ヲ致サナケレバナラヌコトト思フノデアリマス、今日ハ國立公園ハ一日モ早ク、内ハ國民ノ衛生ヲ、外ニハ外國人ノ歡迎ト云フコトニ付キマシテ、最モ力ヲ盡サナケレバナラヌト思フノデアリマスカラ、私ハ此案ニ多少ノ不完全ナルコトハアルカモ知レマセヌガ、此場合ハ總テノ條項ニ付テ是認イタシテ、此案ノ速カニ通過イタサレムコトヲ希望イタシマス、殊ニ會期切迫ノ折カラ若シ之ニ修正ヲ加ヘルト云フコトニナリマスルト、此案ノ成立如何ヲ甚ダ憂フルモノデアリマス、多少ノ不完全ナ所ハアリマシテモ此案ノ速カニ通過セラレムコトヲ希望イ

タシマス、私ハ逐條審議ヲ省略イタシテ全體ニ付テ御可決アラムコトヲ希望イタシマス

○委員長(侯爵蜂須賀正韶君) 根津君ノ御意見モゴザイマシタガ御異議ナケレバ全部ヲ一括シテ……

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○中川小十郎君 根津サンニ贊成致シマス

○委員長(侯爵蜂須賀正韶君) 本案全部ヲ問題ト致シマス、原案ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(侯爵蜂須賀正韶君) ソレナラバ本案ハ全會一致ヲ以テ可決致シマシタモノト認メマシテ御異存ゴザイマセヌカ

○中川小十郎君 私チヨット一言云ハセテ戴キマス、此法案其モノニ付キマシテハ私ハ餘リ考ハナイノデアリマス、唯先日以來申シマシタヤウニ此法案ヲ作出シタ當局者ノ御考ガ何所ニ在ルカ、當局者ノ御考ニ付テ多少私共マダ足ラヌ所ガアルノデハナイカト云フ心配ヲ有テ居リマスガ、此法案自體ニ付キマシテ是ハ形式ダケノコトデアリマスカラ、是ガ出來テ運用宜シキヲ得タラ、尙ホ私共ノ希望ノ一ツハ容レラレルガラウト思フノデアリマス、總テノコトハ委員會

ニ於テ規定モ決メルト云フコトニナッテ居
リマスカラ、其委員ノ當選其宜シキヲ得テ
各種ノ人ヲ集メラレテ、主要ナル論點ヲ研
究スルコトヲ閉却セヌヤウニシテヤッテ行
ケバ此案必ズシモ惡クハナイケレドモ、大
體カラ申シマスト今當局者ノ御考ハ日本ノ
脚許ノコトヲ少々忘レテ、亞米利加ノコト
ヲ重ク見テ、亞米利加ニアルヤウナ國立公
園ヲ日本ニ拵ヘタイ、先刻金杉先生ノ御話
ニハ外客招致云々ハ失禮ダ、外客ニ對スル
禮儀ダト云フヤウナ考ノ御話モアリマシタ
ガ、私ハ斯ウ云フコトヲ云、タンジヤナ
イ、是ハ結果ハサウナルカ知ラスガ、我國
本位ニ出發シタイ、ソレカラ一番大事ナコ
トハ國民ノ教育ト云フコトデ、一番大事ナ
コトハ教化ト云フヤウナコトハ、意味ハ私
ニハ解ラヌケレドモ、國民ノ大キナ思想デ
ス、帝室ニ對スル國民ノ思想、又神社ニ對
スル國民ノ崇敬ノ思想、又多數ノ國民ハ佛
閣ニ對シテモ、一種ノ崇敬ノ思想ヲ有ッテ
居ル、サウ云フコトヲ基礎トシテ自ラ今日
ノ國立公園ノ目的ヲ達スルヤウナ施設ガ出
來タラソレハ頗ル結構デアラウ、今色々
コトヲヤッテ居ルガヤッテ居ルコトハ皆區々
デアッテ國家全體ノ統制ト云フモノガナイ
ノデ、ソレガ一番心配デアアル、ソレダカラ

思想問題ノコトヲ心配ヲシテ居リマスガ、
ソレハ唯ダ一部分ノ人ガ心配シテ居ルノデ
アッテ、多數ノ人ハ思想問題ト實際問題トド
ウ云フ風ニ關係ガアルト云フコトヲ殆ド知
ラナイノデアアル、閉却シテ居ル、又文部省
ノ方デモ國民思想ト云フヤウナ國民的精神
ノ作興ト云フヤウナコトヲ云、テ居リマス
ガ、他ノ各省ノ人ハ全體サウ云フコトハド
ウ云フコトデアアルカ、自分ノヤッテ居ルコト
ガドウ云フ風ニ關係ガアルカト云フヤウナ
コトヲ多クハ注意ヲ怠ッテ居ル、即チ此國立
公園ナドモ其一例ダト思フノデス、國民ノ
大多數ヲ誘導シテ彼等ノ健康ヲ進メテヤラ
ウ、又彼等ニ一種ノ教育ヲ與ヘヤウト云フ
時ニ、教化ト云フヤウナ漠然タル一言ヲ以
テ葬リ去ルコトハ出來ナイ、今一番問題ト
ナルノハ國民ノ思想統一ダ、一方ニハ共和
主義ノ思想モ相當起ッテ居ル、サウ云フ際ニ
多數ノ國民ヲ誘致シテソレヲ善導シテ、指
導シテ行ク所ノ國家的施設デアアルナラバ、
先ヅ以テ精神教育ト云フコトニ注意シナケ
レバナラヌ、先刻モ御話ガアリマシタガ私
ハ此問題ヲサウ云フ風ニ考ヘテ居ルカラシ
テ、衛生局ノ問題トシテハ問題ガ大キ過ぎ
ルト思フノデアアル、衛生局ノ當局者ハ衛生
以外ハ御分リニナラヌト云フ失禮ナルコト

ヲ云フノデハアリマセヌガ、非常ニ是ハ大
キナル問題デアアル、國民的思想、國民的精
神ノ善導ト云フ教育關係ニ於テ最モ大キナ
ル結果ヲ持ッテ居ルモノデアアル、ソレダカラ
サウ云フ風ニ餘程注意シテヤッテ御貫ヒシ
タイ、サウスレバ前刻ノ金杉先生ニ頻リニ
鋒ヲ向ケルヤウデスガ、神社佛閣ハ古物ダ
ト云フヤウナ考ハ取ッテ、佛閣ノ有形上ノモ
ノダケヲ見レバ古物ノヤウナモノモアルケ
レドモ、併シ我國デハ矢張何ト云フカ、神
社ハ尊敬スルト云フコトハ國民ノ大多數ノ
持ッテ居ル思想デアアル、又ソレガ國民思想ノ
根本ニナッテ居ル、立派ナル古イ誠ニ崇敬ス
ベキ神社ガアレバ其神社ヲ守リ立テテ行ッ
テ、ソレヲ利用ト云フトオカシイガ、之ニ
依テ國民ノ思想ヲ善導シテ行クト云フコト
ハ最モ注意シナケレバナラヌ、文部省ガ教
科書ヲ教ヘルト云フ以外ニ、總テノ役人總
テノ我々ガ注意シナケレバ、ナラヌコトデア
ル、京都ノコトハ私ハ存ジマセヌケレドモ
上加茂下加茂ヲ見テアレハ宛然タル公園デ
ス、併ナガラ是ハ單ナル公園デアルト見テ
シマハナイデ、サウ云フヤウニシテ自ラ公
園ノ用ヲ達スルコトガ出來テ、ソシテ國家
ノ重大ナ大問題ヲソレニ依テ捉ヘテ行クト
云フヤリ方ガ、段々政府ノ當局者ガ頻々ト

代ッテ、殊ニ首腦者ガ一年カ一年半デ必ズ
代ッテ行クト云フノデアリマスカラ、國家統
制ノ大キナ思想ニ於テ私ハ頗ル缺ケテ居ル
所ガアル、ソレハ我々ト雖モ注意セヌナラ
ヌノデアッテ、此國立公園ノ法文ノ適用ニ
付キマシテ巧クサヘ行ケバ、此法文ガ必シ
モ何處ガ惡イト云フ所ガアリマセヌガ、若
シ此法文ヲ作ラレタ大臣以下政府委員ノ説
明サレタ思想ヲ將來之ヲヤッテ行カウト云
フナラバ、大ナル間違デアアル、大臣ノ説明
演説ヲ讀ンデモ、殆ドハッキリシテ居ラナイ、
又之ニ對スル政府委員ノ説明ノ點ヲ見テモ
枝葉ノ區々タルコトバカリ云、テ、大キナ所
ガ脱ケテ居ルノハ甚ダ私ハ遺憾デアアル、國
立公園ノ問題ノ如キハ或問題ニ付テハ閉問
題デアアル、併ナガラ國家百年ノ大計カラ云
ヘバ所謂教化ノ意味ニ於テ大切デアアル、從
テ深ク考ヘテ大キク考ヘナケレバナラヌ問
題デアアル、サウ云フ風ナ考ヲ持ッテ居リマ
スカラ、其自分ノ卑見ヲ此處デ述ベテ此法
案ガ法律ニナッテ適用サレル場合、當局トシ
テ深甚ナル注意ヲ拂ッテ文部省ノ方ノ意見
モ能ク聽カレテ、又文部省以外ノ教育家ノ
意見ナドモ聽カレテ、國民ノ思想ヲ善導ス
ルト云フ點ニ於テモ十分重キヲ置カレムコ
トヲ切ニ希望シテ置ク次第デアリマス

○金杉英五郎君

唯今中川サンカラ私ガ古

物ト申シタコトニ付テ少シ誤解ガアルヤウ

則正シク見ルコトノ出來ルヤウニシタ場所

デアリマス、私ハ古物ヲ尊敬スルコトハ決

モ澤山アルノデアリマス、サウ云フ工合ニ

シテ人ニハ劣ラヌ積リデアリマス、敬神ノ

保健ノ關係カラモ教化ノ關係カラモ、又外

念モ人十倍アル積リデアリマス、只國立公

客ヲ呼寄セルト云フ上カラモ非常ニ必要ナ

園ト神社佛閣ナドノ事柄ハ其根本ノ趣旨ニ

コトデアラウト思フノデアリマス、其中ニ

於テ違フト云フコトダケ申上ゲタノデアリ

神社佛閣ナドモ包含サレテ居ル場所デアレ

マス、斯ウ云フ所ヲ包含スル所ガアレバ、

バ殊ニ結構ナコトデアアルト云フノデ、此點

殊ニ結構デアアルト云フコトヲ申上ゲタノデ

ダケハ誤解ノナイヤウニ願ヒタイト思フノ

アリマス、而シテ此雄大ナル自然ニ國民ヲ

デアリマス、大體ニ於テ國立公園ハ瑞西ナ

親シマシメルト云フコトガ思想ノ上カラ申

ドノ状態ヲ見テモ、瑞西ナドハ御承知ノ通

シマシテモ、志ヲ大ナラシメル上カラ申シ

リ寺ナド甚ダ少ナイ場所デアリマス、古跡

マシテモ非常ニ工合ノ宜イモノデアアルト云

ナドモ比較的少イ場所デアリマス、盡ク高

フコトハ、之マデ國立公園ヲ拵ヘタ國ノ識

山風月ニ依テ國民ヲ教化シ、或ハ善導シ、

者ノ申スコトデアリマス、何モ歐米諸國ニ

若クハ外客ヲ引寄セル、斯ウ云フコトガ主

做フ意味デモ何デモアリマセヌケレドモ、

ニナッテ居ル、ソレダケチヨット誤解ノナイ

之マデ獻立ヲシタ經驗ノアル所ノ識者ノ説

ヤウニ願ッテ置キマス

モ亦決シテ雲烟過雁視スル譯ニハイカナイ

○根津嘉一郎君 如何デセウカ私ノ説ニ大

ノデ引用シタ次第デアリマス、又教化ノ上

分最初御賛成ガアッテ、御採決ニナルコトト

ニ效果ノアルト云フコトハ國立公園トシテ

思ッテ居リマシタガ、又意見ガ出テ居リマス

指定スル所ハ主トシテ深山幽谷或ハ河トカ

ガ、私ノ説ニ御賛成願ッテ、御採決願ヒタイ

湖水トカ云フヤウナ所デアリマスカラシ

ノデアリマス

テ、自然ニ植物若クハ礦物魚類ナドノ研究

○金杉英五郎君 無論皆賛成ダケレド

ニ資スルコト大ナルモノガアリマス、歐米

モ……

諸國ノ國立公園ノ半數位ハ其場所ニ植物ヲ

○根津嘉一郎君 ソレナラバ御採決ヲ願ヒ

集メタル部屋モアリマス、動物ヲ集メタル

タイ

○金杉英五郎君

ケレドモ一通リハ話シナ

ケレバナラヌ

ニ殆ド類ノナイ獨特ノ意味ヲ有ッテ居ル地

○子爵岡部長景君 私モ一言賛成意見ヲ述

方デアリマシテ、況ヤ又其山水ト謂ヒ或ハ

ベテ置キタイト思ヒマス、此國立公園ノ計

京都地方、嵐山トカ、保津川トカ、東山、

畫ト云フモノニハ非常ニ賛成ヲ表スルモノ

西山、其他モアリマスルガ、又南ノ方、奈

デアリマス、一日モ速ニ此法律ヲ實現スル

良ノ方ニハ春日ノ大森林ガアッテ、若シモア

コトヲ希望スルコトハ勿論デアリマス、今

ノ地ガアレダケニ開ケテ、居ラナカタナ

條文ニ付キマシテモ別ニ今日ニ於テ此條文

ラバ、立派ニ此今日ノ國立公園ノ候補地ニ

ヲ修正スルト云フ意見モ有チマセヌ、唯此

モナリ得ル素質ヲ有ッテ居ルノデアリマス

ニ申上ゲテ置キタイト思フノデアリマス

ケレドモ、唯アレラガ非常ニ開ケテ居ル爲

ガ、御承知ノ通り、此日本ノ山水ト云フモ

ニ此今度ノ國立公園ノ計畫カラシテマア今

ノハ世界ニ確カニ誇ルベキモノデアリマシ

日デハ候補地ニ上ッテ居ラナイト云フヤウ

テ、是ハ日本トシテ大ニ此點ニ力ヲ注ガ

ナ状態デアリマスケレドモ、今中川君ノ言

ナケレバナラナカタモノト信ジテ居ルノ

ハレタ通り、此地方ニ於ケル神社佛閣、古

デアリマス、トコロガ今日マデ産業ノ方面

ナル山水ヲ併セテ一ツノ國立公園ニスルト

ニハ非常ナル力ヲ用ヒラレタルニ拘ラズ、

云フヤウナコトモ是非ハ加ヘナケレバナ

此天然ヲ如何ニシテ保存シ、之ヲ開發シ、

ラナイコトト自分達ハ考ヘテ居ルノデアリ

之ヲ世界ニ更ニ紹介スルト云フコトニ於テ

マス、併シ其以外ノ此候補地ノ大部分ハ所

非常ニ缺ケテ居ッタコトヲ遺憾トスルモノ

謂天然ノ大自然ヲ目標トシテ大體調査セラ

デアリマス、只今中川君カラモ御話ノアッタ

レタヤウデアリマセヌガ、是モ私ハ至極結構

ナコトデアッテ、是等ノ候補地ニ向ッテ、全

部トハ申上ゲマセヌガ、之ヲ國立公園トサ

通リ日本ハ日本獨特ノ又國情ニアリマシテ、

レタナラバ、國民ノ保健ハ勿論、所謂浩然

亞米利加ガ或ハ瑞西其他ノ國ニ於ケル如キ

ノ氣ヲ養ッテ、此今日非常ナル生活ノ壓迫ヲ

國立公園ノ計畫ノミヲ以テ満足スルコトハ

受ケテ居ル思想ヲ緩和スル非常ナル意義ノ

或ハ不適當カトモ考ヘルノデアリマス、例

アル仕事デアルト云フコトヲ信ジテ居ルノ

ヘバ京都、奈良、アノ地方ノ如キハ外ノ國

デアリマス、デ今日我ミガ希望シテ居ルト
 コロハ、ドウカシテ此國立公園ニ依ッテ日本
 ト云フモノノ自然美及ビソレニ依ッテ培カ
 ハレテ居ルトコロノ國民性、特殊ナル世界
 ニ誇ルベキ一ツノ國民性ト云フモノヲ世界
 ニモ紹介スルコトノ一助トモナルコトト考
 ヘル、又國民モソレニ依ッテ益、自ラ自分達
 ノ眞價ヲ自覺シテ之ニ依ッテ日本ノ地位ヲ
 有形無形共ニ世界ノ國際場裡ニ於テ向上シ
 テ行クコトガ十分ニ出來ルコトト考ヘテ居
 ルノデアリマス、サウシテ其意味ニ於テ今、
 中川君モ言ハレ又先達私ガ色ニ内務當局ニ
 質問シタデアリマスガ、ドウカ此國立公
 園ノ目的ヲ完成スル爲ニ内務省ニ於テハ更
 ニ一般ノ努力ヲ加ヘラレマシテ、今現在ノ
 當局ヲ彼是申ス譯デハ決シテアリマセヌノ
 デスガ、國立公園ノ爲ニ各國ニ於テモ現ニ
 獨立シタ局ヲ設ケテ居ルヤウナ譯デアリマ
 シテ、必ズシモ局トハ申シマセヌガ、衛生
 局ノ仕事ノ一部トシテ之ヲ扱ハレルコトデ
 ナク、モウ少シ眞劍ニ此國立公園ノ仕事ニ
 對シテ御力ヲ注イデ頂クヤウニ御願シタイ
 ノデアリマス、大體私ノ申上ゲルコトハ是
 ダケデアリマス

○男爵木越安綱君 私ハ此法案ノ賛成ヲス
 ルモノデアリマスガ、其理由ヲ一言述べタイ

ト思ヒマス、此法案ハ天然ノ大風景ヲ保護
 シ國民ノ保健教化並ニ外人ヲ誘致スルト云
 フ骨子ナノデアリマスガ、此點ニ付テハ贊
 成ヲ致シマス次第デアリマス、ソレデ唯此
 公園ヲ成立タス上ニ付キマシテ一番元ニナ
 ルモノガ此委員會デアリマス、此委員會ニ
 於テ若シ今日在リ來リノ政黨ト云フヤウナ
 モノガ這入りリマスト云フト之ヲ色ニ利用
 サレテ此國立公園ノ創設ニ付テ大變妨ガア
 ルト思ヒマスノデ其委員ノ中ニハ政黨員ト
 云フヤウナモノヲ選擇サレヌコトヲ希望イ
 タシテ、贊成ヲ致シマス次第デアリマス

○委員長(侯爵蜂須賀正韶君) モウ大抵御
 意見モ盡キタヤウデゴザイマスガ、原案全
 部ヲ問題ニ供シマス、先程根津君カラモ御
 意見モゴザイマシタカラ原案全部ヲ問題ニ
 供シマス、原案全部ニ御異存ゴザイマセヌ
 カ

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○委員長(侯爵蜂須賀正韶君) 御異議ナイ
 ト認メマス、同時ニ我ミニ土地收用法中改
 正法律案ヲ審議スルヤウニト云フコトデア
 リマスガ、是ハ至ッテ簡單ナル案デゴザイマ
 スガ、此案モ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(侯爵蜂須賀正韶君) 御異議ナイ

ト認メマス、仍ッテ兩案トモ可決ニナリマシ
 タノデアリマス、之ニテ散會イタシマス

午前十一時一分散會
 出席者左ノ如シ

- | | |
|------|----------------|
| 委員長 | 侯爵蜂須賀正韶君 |
| 副委員長 | 金杉英五郎君 |
| 委員 | 公爵鷹司 信輔君 |
| | 男爵木越 安綱君 |
| | 子爵岡部 長景君 |
| | 鍋島桂次郎君 |
| | 中川小十郎君 |
| | 根津嘉一郎君 |
| | 小林嘉平治君 |
| 政府委員 | 内務省衛生局長 赤木 朝治君 |

昭和六年四月五日印刷

昭和六年四月六日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局